

平成26年4月22日配布

# 高砂市

## 教育・保育および地域子ども・子育て支援事業の 量の見込みについて

	項目	頁
1	教育・保育の量の見込みの算出	1
	(1)1号認定・2号認定(3歳から5歳)	1
	(2)3号認定(0歳から2歳)	2
2	地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの算出	3
	(1)延長保育事業	3
	(2)放課後児童健全育成事業	3
	(3)子育て短期支援事業	5
	(4)地域子育て支援拠点事業	5
	(5)一時預かり事業	6
	(6)病児・病後児保育事業	7
	(7)ファミリー・サポート・センター事業(子育て援助活動支援事業)	7
	(8)利用者支援事業	8
	(9)妊婦健康診査事業	8
	(10)乳児家庭全戸訪問事業	9
	(11)養育支援訪問事業	9

# 1. 教育・保育の量の見込みの算出

## (1) 1号認定・2号認定（3歳から5歳）

### ① 1号認定（3歳以上）

◎問9で「1.幼稚園」と回答した者の割合を算出し、「家庭類型別児童数」に乗じて量の見込みを算出する。

(単位:人)

	実績 H25.5.1	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
全市		719	694	677	669	672

### ② 2号認定（3歳以上・幼稚園）

◎問9で「1.幼稚園」と回答し、かつ、問10で「1.幼稚園」と回答している者の割合を算出し、「家庭類型別児童数」に乗じて量の見込みを算出する。

(単位:人)

	実績 H25.5.1	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
全市		131	126	123	122	122

### ③ 教育（幼稚園）（3歳以上）（①+②）

(単位:人)

	実績 H25.5.1	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
全市	691	850	820	800	791	794

※実績は「幼稚園」利用人数

#### ④ 2号認定（認定こども園及び保育所）（3歳以上）

◎推計児童数総数から1号認定及び2号認定（幼稚園）を差し引いた人数とする。

（単位：人）

	実績 H25.4.1	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
全市	1,496	1,558	1,505	1,466	1,450	1,457

### （2） 3号認定（0歳から2歳）

◎問 10 で「3. 認可保育所」から「9. 居宅訪問型保育」のいずれかと回答した者のうち、0歳の保護者で問 21-1 で「現在も育児休業中である」と回答している場合を利用意向率から除いて算出する。

#### 0歳児

（単位：人）

	実績 H25.4.1	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
全市	54	172	169	167	164	161

#### 1～2歳児

（単位：人）

	実績 H25.4.1	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
全市	600	664	672	661	653	643

## 2. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みの算出

### (1) 延長保育事業

#### <事業の概要>

保護者の就労形態の多様化、通勤時間の増加に伴う延長保育に対する需要に対応するため、18時を超えて19時もしくは20時までの保育を行う。

#### <量の見込み>

◎対象年齢＝0歳から5歳

◎対象となる潜在家庭類型＝A、B、C、E

◎算出方法＝国の手引きのとおり

(単位:人)

	実態					推計				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
実児童数		264	294	270	268	664	654	641	632	628

### (2) 放課後児童健全育成事業

#### <事業の概要>

両親が共働きなどのため、保護者が昼間家庭にいない児童に対して、児童館や学校の余裕教室等で、放課後に適切な遊び、生活の場を与えて健全育成を図る。

#### <量の見込み>

◎対象年齢＝5歳から11歳

◎対象となる潜在家庭類型＝A、B、C、E

◎算出方法＝就学前調査・問20、小学生調査・問24で、学童保育所と回答した者の割合から算出する。

(単位:人)

	実績 H25年度	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
低学年	656	592	582	576	563	540
高学年		390	390	382	380	371
全体	656	982	972	958	943	911

区域別 放課後児童健全育成事業

■低学年

	実態	推計				
	H25	H27	H28	H29	H30	H31
全市		592	582	576	563	540
高砂小学校		47	46	46	45	43
荒井小学校		83	82	81	79	76
伊保小学校		51	50	49	48	46
伊保南小学校		37	36	36	35	34
中筋小学校		44	43	43	42	40
曾根小学校		65	64	63	62	59
米田小学校		88	86	85	83	80
米田西小学校		63	62	61	60	58
阿弥陀小学校		73	72	71	70	67
北浜小学校		41	41	41	39	37

■高学年

	実態	推計				
	H25	H27	H28	H29	H30	H31
全市		390	390	382	380	371
高砂小学校		31	31	30	30	29
荒井小学校		55	55	54	53	52
伊保小学校		33	33	33	32	32
伊保南小学校		24	24	24	24	23
中筋小学校		29	29	29	28	28
曾根小学校		43	43	42	42	41
米田小学校		58	58	56	56	55
米田西小学校		42	42	41	41	40
阿弥陀小学校		48	48	47	47	46
北浜小学校		27	27	26	27	25

■低学年・高学年計

	実態	推計				
	H25	H27	H28	H29	H30	H31
全市	656	982	972	958	943	911
高砂小学校	52	78	77	76	75	72
荒井小学校	92	138	137	135	132	128
伊保小学校	56	84	83	82	80	78
伊保南小学校	41	61	60	60	59	57
中筋小学校	49	73	72	72	70	68
曾根小学校	72	108	107	105	104	100
米田小学校	97	146	144	141	139	135
米田西小学校	70	105	104	102	101	98
阿弥陀小学校	81	121	120	118	117	113
北浜小学校	46	68	68	67	66	62

### (3) 子育て短期支援事業

<事業の概要>

保護者が疾病等の社会的事由により、家庭での児童の養育が困難となった場合や、短期に保護を必要とする場合等に、児童養護施設等で一時的に養育・保護する。

<量の見込み>

◎対象年齢＝0歳から5歳

◎対象となる潜在家庭類型：すべて

◎算出方法＝国の手引きのとおり

(単位：人日)

	実態					推計				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
利用児童数	14	35	47	10	-	1,507	1,484	1,454	1,435	1,426

### (4) 地域子育て支援拠点事業

<事業の概要>

育児不安などについての相談・指導、子育てサークル等への支援、子育てに関する情報提供、園庭の開放、育児講座等の事業を行い、地域の子育て家庭に対する支援を行う。

<量の見込み>

◎対象年齢＝0歳から5歳

◎対象となる潜在家庭類型＝すべて

◎算出方法＝国の手引きでは0～2歳児が対象であるが、現在、3歳以上の利用もあることから、対象を0～5歳に拡大して算出する。

(単位：人日)

	実態					推計				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
利用児童数	7,723	12,864	13,000	11,837	7,926	9,928	9,977	9,825	9,678	9,513

## (5) 一時預かり事業

<事業の概要>

- ◎在園児型 通常の教育時間の前後や、土曜・日曜・長期休業期間中に、幼稚園が行う教育活動。
- ◎在園児型以外 保護者の病気等により、家庭において一時的に保育を受けることが困難となった児童を保育する。

### 【幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（在園児型）】

#### 1号認定による利用の見込み（一時的な利用）

<量の見込み>

- ◎対象年齢＝3歳から5歳
- ◎対象となる潜在家庭類型＝C'、D、E'、F
- ◎算出方法＝国の手引きでは、1人当たりの利用日数を不定期事業すべての平均日数としているため、実態と乖離した結果となることから、不定期事業のうち「一時預かり」と「幼稚園の預かり保育」の利用日数平均を乗じて算出する。

(単位:人日)

	実績 H24年度	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
利用児童数		2,099	2,027	1,976	1,954	1,963

#### 2号認定による定期的な利用の見込み（定期的な利用）

<量の見込み>

- ◎対象＝2号認定（幼稚園）該当児童（3～5歳）
- ◎算出方法＝国の手引きでは2号認定すべてが利用すると想定しているが、利用しない人もいることから、2号認定（幼稚園）の一時預かり利用率を乗じて算出する。

(単位:人日)

	実績 H24年度	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
利用児童数		14,223	13,733	13,384	13,237	13,296

### 【幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（在園児型）以外】

<量の見込み>

- ◎対象年齢＝0歳から5歳
- ◎対象となる潜在家庭類型＝C'、D、E'、F
- ◎算出方法＝国の手引きではすべての児童を対象としているが、この事業は在宅の児童が利用するものであることから、潜在家庭類型を上記として算出する。

(単位:人日)

	実態					推計				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
全市	525	771	789	621	983	15,838	15,789	15,518	15,297	15,101

※実態人数は「保育所における一時預かり」

## (6) 病児・病後児保育事業

### <事業の概要>

保育所に通所中の児童等が、病気または病気の回復期にあり、集団保育が困難な時期に一時的に当該児童の保育を行う。

### <量の見込み>

◎対象年齢＝0歳から5歳

◎対象となる潜在家庭類型＝A、B、C、E

◎算出方法＝現状の供給体制で供給できる量を見込み量とする。

(単位:人日)

	実績 H25年度	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
利用児童数	193	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100

※平成25年9月より事業開始

## (7) ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）

### <事業の概要>

育児の援助を受けたい人（依頼会員）と、行いたい人（提供会員）を会員登録し、会員相互間で育児の援助を行う。

### <量の見込み>

◎対象年齢＝0歳～11歳

◎対象となる潜在家庭類型＝すべて

◎算出方法＝過去の実績値から活動件数を推計し算出する。

(単位:人日)

	実績 H24年度	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
利用人数	1,408	1,874	2,061	2,267	2,494	2,743



## (8) 利用者支援事業

### <事業の概要>

利用者の個別ニーズを把握し、相談や情報収集・提供、利用支援等を行い、教育・保育施設や地域子育て支援事業等の関係機関との連絡・調整を行う。

### <量の見込み>

市子育て支援室内に、多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、必要な支援を行う専属職員を配置して実施する。

	推計				
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
実施施設数	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所

## (9) 妊婦健康診査事業

### <事業の概要>

妊婦を対象に、安心して妊娠・出産を迎えられるよう、妊婦健康診査にかかる費用の一部を助成する。

### <量の見込み>

◎過去の実績から妊婦健診受診実人数の0歳児人口に対する割合を算出し、これに将来の推計児童数を乗じて実人数を設定。延べ回数については、受診実人数に1人当たり回数の推計値を乗じて算出する。

	実績 H24年度	推計				
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
利用実人数(人)	1,168	1,145	1,126	1,112	1,087	1,062
1人あたり回数(回)	8	8	8	8	8	8
利用延べ回数(回)	9,373	9,160	9,008	8,896	8,696	8,496

## (10) 乳児家庭全戸訪問事業

### <事業の概要>

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う。

### <量の見込み>

◎新生児すべてを訪問することを目標とするため、量の見込みは新生児数(≒0歳児人口)とする。

(単位:人)

	実績				推計				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
年間出生数	840	842	769	737	734	725	716	701	687
対象者数	692	839	777	741	734	725	716	701	687
訪問対象者数	509	645	600	548	734	725	716	701	687
訪問者数	473	591	566	536	734	725	716	701	687
訪問率	93%	92%	94%	98%	100%	100%	100%	100%	100%

※H24までは新生児訪問対象者を含んでいない。

## (11) 養育支援訪問事業

### <事業の概要>

支援の必要な妊婦や乳幼児健診等で育児不安の高い保護者等、養育上の問題を抱える家庭に対して、保健師・助産師等が訪問し、指導や助言を行うことにより、児童虐待の予防や子育て支援を行う。

### <量の見込み>

◎実績に基づき以下のとおりとする。

対象者数(人) = 0歳児数(人) × 対人口比

訪問回数(回) = 対象者数(人) × 1人あたり平均訪問回数

	実績				推計				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
対象者数(人)	731	633	655	689	661	653	644	631	618
訪問回数(回)	971	929	942	905	917	906	893	875	857